

広島県立生涯学習センター宛
平成27年度広島県生涯学習研究実践交流会 参加申込書
申込締切 平成28年2月5日(金)

参加申込

FAX : 082-248-8840
MAIL : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

	氏名	所属	職名	希望分科会	連絡欄
例	広島 花子	〇〇市生涯学習課	主事	第3分科会	出席
	電子メール	□□shougai@12345.ne.jp			
1					
	電子メール				
2					
	電子メール				
3					
	電子メール				
4					
	電子メール				
5					
	電子メール				

メガホン会議出展申込 ※出展のみ事前申込。参加は自由です。

代表者氏名		所属
連絡先	電話	
	FAX	
	電子メール	
出展概要	どちらかにチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 出展のみ <input type="checkbox"/> 出展+PR (例)〇〇フォーラムのリーフレット30部、ポスター1枚	

《出展の一例》

- ・イベントの広報チラシ
- ・団体紹介のリーフレット
- ・ポスター
- ・パンフレット
- ・事業の成果報告書等

- ◆ チラシ・リーフレット類は30部程度、ポスターや冊子などその場で御覧いただくものは1~2部程度御準備ください。お預かりした資料は、原則として返却いたしません。また、スペース等の関係上、お持込みいただいた全ての資料を配架・掲示できないこともありますのであらかじめ御承知おきください。
- ◆ 出展した資料等のPR(2~3分)を御希望の方は、左記の「出展+PR」にチェックしてください。

連絡事項

--

記入者記載欄

氏名		所属
連絡先	電話	
	FAX	
	電子メール	

- ◆ このお申込み・お問合せの際に知り得た個人情報、本交流会の運営及び次年度以降の本交流会の案内以外の目的では使用いたしません。なお、氏名・所属・希望分科会の情報は、名簿にまとめて参加者全員に配布いたしますので、あらかじめ御了承ください。
- ◆ 次年度以降の本交流会の案内の個人アドレスへの送信を希望される方は、御希望のアドレスを御記入ください。

第二次案内

主催 広島県教育委員会/日本生涯教育学会(瀬戸内支部・生涯学習実践研究所広島支部)



広島県生涯学習研究実践交流会

平成28年

2月20日 土 13:00-17:00

広島経済大学立町キャンパス 広島市中区立町2-25



昨年度の参加者の声!!
それぞれの地域事情が違っても、目指すべき方向性は同じであり、いろいろな方としっかり意見を交流していくことが大切。/他県の方ともお話しできる時間をいただき、良かったです。/年々内容が充実してきています。/参加して良かったです。大変密度の濃い会でした。

裏面の参加申込書にご記入の上、メール又はFAXでお申込みください。

お申込み
お問い合わせ

広島県立生涯学習センター
(ぱれっとひろしま)

ぱれっとひろしま



〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47
TEL : 082-248-8848
FAX : 082-248-8840
MAIL : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp
HP : http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/



広島経済大学立町キャンパス (広島市中区立町2-25)
市バス「立町」電停、市内バス「御原町」・「1丁」
「城」バス停、アストラムライン「立町前」・「本通」
下車、広島バスセンターから徒歩5分

TIME TABLE	12:30	13:00	13:10	14:20	15:00	16:25	16:55
	受付	開会行事	全体会	交流会	分科会	全体会	閉会行事

全体会 13:10~14:20

基調講演 起死回生となるか？ 社会教育の見える化を考える ～社会教育におけるファシリテーション～

講師：清國 祐二（香川大学生涯学習教育研究センター長・教授）



【プロフィール】平成2年大分県立別府青山高校教諭、平成5年島根大学教育学部助手、平成6年同大学講師、平成9年同大学助教授、平成14年4月から香川大学生涯学習教育研究センター助教授を経て現在。主な著書に『地域をコーディネートする社会教育』（理想社2015）『参加型学習とファシリテーション能力』（社会通言教育協会2014）『社会教育計画の基礎』（学文社2012）等。現在、文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員、高知県社会教育委員、社会教育実践研究センター社会教育主事の養成等の在り方に関する調査研究委員会副委員長等を務める。

交流会 14:20~15:00

チラシやポスター等を持ち込んで、
あなたの取組を発信しよう！
メガホン会議

※出展するには事前申込が必要です。
(裏面の参加申込書を参照)

参加者の皆様が主役です!!

名刺交換もラクラクの
マッチング方式。
最短・最速で新しい仲間を見
つけよう！
ペア・トーク

ファシリテーター：寺川 博人（広島県立生涯学習センター社会教育主事）

分科会 15:00~16:25

ワクワク!! 選べる3分科会!!

1 高齢者の学習支援

地域コミュニティの担い手として、高齢者の方々の存在は欠かせません。彼らは地域をこよなく愛し、そこで生まれる感動に大きな期待を寄せているからです。「高齢者」から「幸齢者」へ一公民館等に向う高齢者の方々に、よりイキイキと活動してもらおうと、既存の活動から一歩踏み出した公民館等からの、とっておきの報告です！

2 社会教育主事

社会教育の専門家としての社会教育主事に求められる役割はより一層高度化・多様化しており、今、国等で、その養成制度の見直しについての議論が活発に行われています。研究者による最前線の報告と、県内市町で実際に試みられている研修の事例を手掛かりに、より効果的な研修の在り方を参加者の皆様と考えます。

3 子供支援

楽しくて思わず真似したくなる！明日の活動ですぐに使える！取組のアイデアが一杯です！
県内・県外から、子供支援に関わるボランティア・コーディネーターの皆様にご紹介。大自然の中で、地域の人たちが支える通学合宿で、子供たちに起こった変化とは？
乞う御期待！

全体会 16:25~16:55

基調講演についての質疑応答，意見交流等

※ 終了後、**情報交換会**を行います。

分科会 詳細

1 高齢者の学習支援

高齢者教育、まちづくり、地域活性化の担当の方におすすめ！



コーディネーター：新田 憲章（中国新聞社NIEコーディネーター）

コメンテーター：森川 美由紀（安芸高田市教育委員会生涯学習課 専門員）

事例発表

「いつもにこにこ、元気ががんす」を目指して
～朗読好機 幸齢者の生涯学習応援隊～

地域リーダー「個々育て支援」
すぐに使える「極上ネタ」出前承り
熟世代は学びざかり

東広島市立志和生涯学習センター館長
おくむら さなえ
奥村 早苗

事例発表

絆で結ぼう「ふるさと東野」
笑顔・ふれあい・学びあい 地域を広げる和！話！輪！
～子どもはわくわく、高齢者はイキイキ、みんなでにこにこ～

世代間交流
生きがいづくり
地域の絆づくり

竹原市立東野公民館長
せいもと みほ
清本 美穂

2 社会教育主事

社会教育主事資格を有する方、研修担当の方におすすめ！



コーディネーター：清國 祐二（香川大学生涯学習教育研究センター長・教授）

コメンテーター：幅野 得恵（府中町教育委員会社会教育課 社会教育主事）

：大名 克英（広島県立生涯学習センター 社会教育主事）

事例発表

みんなでワイワイと楽しく主催事業年間計画を作ってみよう

職員の能力開発
参加型学習
ピアサポート

廿日市市平良市民センター
主査
やまもと かずお
山本 和夫

討議

社会教育主事養成制度の今後

制度改革の今後
研修の在り方

香川大学生涯学習教育研究センター長・教授
きよくに ゆうじ
清國 祐二

3 子供支援

放課後子供教室、家庭教育支援の担当の方、コーディネーター、ボランティアの方におすすめ！



コーディネーター：天野 かおり（下関市立大学准教授）

コメンテーター：辰川 勝則（北広島町教育委員会千代田中央公民館長）

事例発表

安養寺サタデースクールふるさと体感プログラム
～地域の自然と人で育つ子ら 自主運営のサタデースクール～

地域まるごと遊びの場
自然や人と関わる学びの場

安養寺サタデースクール（島根県出雲町）
たなか やすこ
田中 靖子

事例発表

自立・自律を支援する 通学合宿
～地域の子どもは地域で支える～

地域の集会所での集団生活
自分たちで作る通学合宿
生活力アップ
地域力アップ

大野体験活動・ボランティア活動支援センター長・大野学園学校支援地域本部コーディネーター
まさる りつお
正留 律雄